

編集後記

Editor's postscript

つい最近、ポーランドのクラクフで開催されたThe Society for Psychotherapy Research (SPR)という心理療法の実証研究の大会で、ディスカッショングループに参加した。テーマのひとつは、「もし、研究資金が潤沢でどんな尺度や手法でも好きなだけ使って良いとしたら、どんな理想的な効果研究を計画するか」というものだった。知りたい答えをすべて明かすことができるような夢の研究デザインを描いて良いというお題である。効果研究のホープと呼ぶべき登壇者の意見を聞きながら、「なるほど」と感心しきっていた。近年では、アセスメントにバイオマーカーや頻繁にデータがとれる経験サンプリング法 (ESM) が組み合わされている。多くの研究者はそれらを駆使した上で、さまざまな質問紙を数多く導入すると楽しそうに答えていた。夢を語ることが期待されているはずなのに、自分は「参加者の負担が最小限になるのが倫理的責任なので」と切り出して場をしらけさせてしまった。しかし、現実の世界の制限こそが、クリエイティビティの出発点のようにも感じる。本増刊号は、そのような現実の制約のなかで生まれるクリエイティビティと工夫に満ちている。事例を通してみる臨床心理アセスメントという企画を実現してくださった金剛出版編集部の藤井さんと執筆者の皆さんに感謝を申し上げたい。

(岩壁 茂)

名誉顧問 村瀬嘉代子

顧問 森岡正芳

編集委員 (五十音順) 石垣琢磨 (東京大学) / 岩壁 茂 (立命館大学) / 亀岡智美 (兵庫県こころのケアセンター)
齋藤 梓 (上智大学) / 佐藤さやか (国立精神・神経医療研究センター)
東畑開人 (白金高輪カウンセリングルーム) / 信田さよ子 (原宿カウンセリングセンター)
橋本和明 (国際医療福祉大学) / 山崎孝明 (こども・思春期メンタルクリニック)

査読委員 (五十音順) 岩壁 茂 (査読委員長) / 金子周平 (査読副委員長) / 相澤直樹 / 青木佐奈枝 / 浅野憲一 / 新井 雅 / 井出智博 / 梅垣佑介 / 川崎直樹 / 串崎真志 / 佐藤洋輔 / 末木 新 / 高野 明 / 田中健史朗 / 能智正博 / 野田 航 / 藤里紘子 / 松嶋秀明 / 明範光宜 / 湯川進太郎 / 吉川麻衣子

26ケースで学ぶ臨床心理アセスメント

インテークとフィードバックをつなぐ〈スキル7〉

臨床心理学 増刊第17号 2025年8月30日発行

定価：2,860円 (本体 2,600円 + 税10%)

発行所 (株) 金剛出版

発行人 立石正信

編集人 藤井裕二

〒 112-0005 東京都文京区水道 1-5-16

Tel. 03-3815-6661 / Fax. 03-3818-6848 振替口座 00120-6-34848

e-mail rinshin@kongoshuppan.co.jp (編集)

eigy@kongoshuppan.co.jp (営業)

URL <https://www.kongoshuppan.co.jp/>

装丁・・・永松大剛 本文組版・・・石倉康次

印刷・製本・・・シナノ印刷